

北小物語2018



平成30年10月22日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (53)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『い顔』『い声』『い心』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第53話：「目に見えない力で守られ、目に見える力で守る！」の巻 ☆☆☆



目に見えない力で守られ

総社神社大祭
おくだり行列

10月19日(金) 天気予報に反する大雨の朝を迎えました。この日は、総社神社大祭の日。神社祭殿内で執り行われた儀式の後の「おくだり」は無理かな?と思われた次の瞬間、スーッと雨はやみ、青空が広がりました。子どもたちも楽しみにしている「おくだり行列」が実施されたのです。まさに奇跡! 天高く馬肥ゆる秋の空の下、本校5・6年生児童40名も参加して、五穀豊穡と健康・安全を願う厳かで華やかな御神輿行列が田平町内を練り歩きました。田平の町と人々を見守る神様の大切な地域行事。奇跡を起した今日の出来事のように、私たちは「目に見えない力」で見守られていることを悟りました。

【総社神社大祭の日、3年生も貴重なふるさと学習】☆☆☆☆☆☆

おくだりの前に総社神社宮司様から、ふるさとにあるこの神社の歴史を教えていただいた3年生。なんと、900年も前から総社神社は田平の町を見守っているのです。



田平北小学校保健委員会講演会 「メディアとの上手なつき合い方」

講師：川上貴子氏(県メディア安全指導員)



目に見える力で守る

御神輿行列を終えた後、保護者の方々、そして5・6年生の子どもたちが共に学んだのは、「メディアとの上手なつき合い方」。今年度の学校保健委員会講演会です。講師に長崎県メディア安全指導員である川上貴子先生をお招きし、メディアコントロールの大切さとその具体的な方法について学び合いました。「四角いスマホの画面の向こうには、広い無限の世界が広がっている」という言葉で始まった講演会。私たちの目に見えるものが目には見えない世界の中で大きなトラブルや心身の健康被害を引き起こしている現状について分かりやすく話してくれました。そして、自分自身の成長を右のような「木」に例え、大きく伸びるためには、目には見えない根っこの部分が大切であることを教えてくれました。つまり、「規則正しい生活リズムの確立」です。親も子も、自分が今、どういうふうにメディアと向き合っているかをふり返り、メディアの便利性を生かしながら、メディアと上手につき合うことが大切です。目に見える力をコントロールすることでわが身を守りましょう。



自分自身の
大きな成長

寝ること・食べること
体を使って遊ぶこと
自分を好きと思えること